—広報—
いとまん
ーひかりとみどりといのりのまちー

ハーレー舟進水式

新しいハーレー舟の進水式が3月13日、南浜漁港で行われました。このハーレー舟の建造には、市内の船大工大城昇さんと弟子の上原隆男さんが、2年前から取り組んできました。

進水式では、玉城ヨシさんによる完成の拝みの後、シナウルシーと呼ばれる「進水の儀」が行われ、南浜漁港から糸満漁港までこぎ出しました。その後、白銀堂での進水報告と、港内パレードが行われました。

新しいハーレー舟の初舞台は今年の御願（ウグヮン）バーレーからの予定です。みなさん楽しみにしていてください。

平成17年
4月号 No.476

◆今月の内容◆

■P 2～ 8　平成17年度施政方針
■P 9　オホーツクの風2004、ラーズコーナー
■P10～13　スポーツいとまん、トピックスいとまん
■P14～15　糸満市役所人事異動
■P16～23　お知らせ広場
■P24　トピックスいとまん

「海幸・陸幸の史都　糸満市」の実現に向けて

平成17年度　施政方針

平成十七年第一回糸満市議会定例会で今年度の市政運営の基本となる諸議案が審議されました。

定例会の初日、西平賀雄糸満市長が今年度の施政方針を発表しました。

施政方針演説では、「ひかりのまち　みどりのまち　いのりのまち」をもとに「海幸・陸幸の史都　糸満市」の実現に向けて、七つの都市づくりの具体的な内容が発表されました。

はじめに

平成十七年第一回糸満市議会定例会の開会に臨み、私の市政運営の基本方針を申し述べ、市民の皆様及び市議会のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

昨年は、地震や台風などの自然災害が多発いたしました。本県においては、過去最多十五個の台風が接近し、各地に被害を残しました。また、十月には新潟・中越地震により大きな被害を受け、年末にはインドネシア・スマトラ沖で大地震と津波が発生し、多くの国々が未曾有の災害に襲われました。被災地の早期復興を願うとともに、被害に遭われた方々に対し、哀心からお見舞いを申し上げます。

早いもので、昨年七月に就任して以来、既に八ヶ月が経過いたしました。これまでお寄せいただきましたご支援・ご協力に対し、深く感謝申し上げます。

平成十七年度予算案は、私が自らの責任で予算を編成し、執行する最初の予算で、改めてその責務の重大さを痛感しているところであります。

さて、私は先の選挙を通じて私の政治理念である「フレッシュな創造力でワクワクするまちづくり」を訴えてまいりました。この理念には、人（市民）と人（市民）とが活発に交流することで、糸満市独自の産業や芸術・文化を育み、それを世界へ発信していく活力あふれるまちにしたいという願いが込められています。そして、その理念の実現に向け七つの都市づくり＝ウルトラ・セブンビジョン＝を発表いたしました。

即ち、

一点目に行財政改革等を中心とする経営感覚を持った都市づくり

二点目に観光都市いとまんの復活等を目指す観光文化都市づくり

三点目に雇用拡大等のための産業文化都市づくり

四点目に子ども達をみんなで見守り、育成する社会システムの創造等を目指した教育・国際文化都市づくり

五点目に高齢者の方が元気に暮らすための福祉文化都市づくり

そして、六点目に市民が環境や省資源・リサイクルについて、具体的に取り組む拠点「エコシティプラザ」を推進する環境文化都市づくり

最後に「平和の道」構想の実現および性別による差別的取り扱いを是正するための平和・女性文化都市づくりに関するビジョンであります。

さらには、十六項目にわたるマニフェストも発表いたしました。

しかしながら、政策を実現するためには、本市の抱えている財政構造の健全化が緊急の課題であります。特に、国が進める構造改革の一環である三位一体改革の影響を受け自治体の財政構造が急激に悪化しております。本市においても、国庫補助負担金の一般財源化や税源移譲のアンバランス等により財源不足が生じており、財政再建計画の策定が求められております。

このような状況のもとに予算編成を行い、市民の多様な行政需要に応えるため多くの施策を展開してまいりますが、先に述べた公約の実現と組織の活性化及び社会環境の変化に対応するために機構改革を行います。

初めに、企画部門を強化するため総務企画部を改め、「企画調整課」「政策推進課」からなる「企画開発部」を新設したうえ、コミュニティバス等の交通体系を調査検討するとともに、大型空店舗活用対策担当を配置し、利活用計画の策定業務を行います。また、これまで農水産商工部にありましたふれあい漁港漁村整備推進室を廃止し、企画開発部に事務の一部を移管いたします。

また、行政改革を強力に推進するため、行政改革推進室を増員す

るとともに、バランスシートの作成をも視野に入れ財政課との有機的連携を図ってまいります。さらに、目標管理システムについても導入いたします。次に、市民部に県立南部病院存続対策担当と健康増進対策担当を配置し、県立南部病院廃止・経営移譲反対住民協議会と連携した県立南部病院存続のための諸運動の展開や、市民の医療費抑制と健康増進に関する事業の実施にあたります。

農水産商工部については、観光・水産部門を強化し「経済観光部」に名称を改め、商工水産課を観光部門の振興と、全国豊かな海づくり大会の誘致、海人（うみんちゅ）のまち宣言へ向けて取り組むため「観光商工課」と「海人（うみんちゅ）課」を新設いたします。

水道局については、「水道部」に名称を改め、事業管理者の権限を市長が行います。

新年度の主な事業

初めに、総務企画部門の平和推進事業でありますが、本年度は、戦後六十周年、糸満市平和啓蒙普及に関する条例施行十周年という記念すべき年であります。節目の年に相応しい平和祈念事業を実施してまいります。

市民の健康増進と医療費抑制を図るため、スポーツ機能やメディカル機能を併せ持つ温泉施設建設のための基本計画を策定いたします。

市民部門については、犯罪人名簿に係るプライバシー保護や汚破損等の防止のため、犯歴事務システムを導入いたします。

児童福祉部門では、自らの地域の児童を地域が支援する環境を構築し、併せて児童環境の安全対策向上を図るため、子育てサロン事業を実施いたします。また、保育環境の改善のため、空調機器修繕事業を実施いたします。

高齢者福祉部門については、医療費適正化対策として、保健相談と疾病の早期発見、レセプトの点検、医療費通知等に努めていますが、新たな事業として、重複・頻回受診者等訪問指導事業を実施するとともに、高額医療費支給事務の電算化による事務の合理化を図ってまいります。

農林水産部門については、高生産性農業機械施設(野菜温室)を導入し、農業所得の安定と中核農家の育成を図ります。また、水産部門では、複合経営への移行に伴う漁船の大型化に対応するため、水産業拠点強化構造改善特別対策事業による巻揚げ機を導入いたします。

さらに、糸満漁港を利用する遊漁船、プレジャーボート等を集約し、漁港内での円滑な漁業活動を確保するとともに、フィッシャリーナ整備事業でクラブハウスを建設いたします。

また、農水産加工品の製造販売および販路拡大の拠点として、道の駅等の誘致を検討いたします。

商工業については、西崎商業地域の再生を図るため、大型空店舗（旧ダイエー糸満店）に係る利活用計画書を策定いたします。

マルチメディアテクノセンター購入事業については、通信・放送機構によるモデルオフィス事業・共同利用センター事業の研修期間の終了により、同機構所有の建物を購入するものであります。取得後はＩＴ関連企業誘致に向けて努力いたします。

マルチメディアテクノセンター

次に、**建設部門については、**都市計画事業として都市計画変更マスタープランを策定し、都市の総合的・一体的な整備開発を推進してまいります。

公営住宅建設については、快適で安全な住環境の提供及び潮崎町地内の土地利用促進のため、公営住宅マスタープランを策定いたします。

消防部門では、消防水利の確保と市民の生命財産を火災から守るため消火栓設置事業を実施いたします。また、これまでの携帯電話転送システムを改善するため、直接受信システム設置工事を実施いたします。

次に、**教育部門について、**ご説明いたします。

学力向上対策事業についてであります。当該事業は、基礎学力の向上を図る上で、国語、算数、英語教科の学力を向上させることが重要であることに鑑み、各小・中学校へ臨時補助教諭を配置し、児童生徒の能力に応じた学習指導を行うものであります。事業実施により、分かりやすい授業、児童生徒一人ひとりに合った授業を提供いたします。

これまで中学校で実施されていた英語指導事業を小学校まで広げることにより、児童生徒および教員の語学力向上に努めてまいります。また、新学習指導要領において、明示された小学校・中学校段階でのコンピュータなどの情報手段の積極的な活用のため、教育用コンピュータ整備事業を実施いたします。

次に、教育環境の整備については、糸満小学校校舎改築事業を始め、高嶺小学校水泳プール用地取得事業、喜屋武小学校校舎増築事業、兼城小学校屋内運動場耐力度調査事業および高嶺中学校プレハブ教室設置事業を実施いたします。

以上、新年度の主要事業の概略をご説明いたしましたが、次に、第三次糸満市総合計画の七つの都市像に基づき各種施策をご説明いたします。

一．風格都市づくり

○学校教育について

「確かな学力」と「豊かな心」を子どもたちに育んでまいります。基礎・基本を徹底し「生きる力」を育むことをねらいとする新学習指導要領のさらなる定着を進め「総合的な学習の時間」の充実や、学校評議員制度の活用等「開かれた信頼される学校づくり」を推進するとともに、教職員の指導力の強化を図りつつ、全小中学校に設置された教育用コンピュータを活用し、情報教育の充実を図ります。

また、外国人英語指導助手や学校課題に対応した補助教諭等を配置し、英語教育や各教科の基礎基本の定着を図ります。

○学力向上推進事業について

「ひかりとみどりといのりのまち糸満の子らに確かな学力を」のテーマに沿い、今後とも、学校、家庭、地域及び行政と連携を密にして取り組んでまいります。

次に、児童生徒の不登校や問題行動等に適切に対応するため、適応指導教室「とびうお」、自立支援「はくぎん教室」の充実、また、「教育相談員」や「スクールカウンセラー」等を効果的に活用しつつ、各学校の生徒指導、教育相談体制等の充実・強化を図ります。

○学校給食について

児童生徒の健全な心身の発達のために、栄養バランスのとれた食事を提供し、正しい食事の在り方や望ましい食習慣の形成に努めてまいります。

また、学校給食の民間委託に向けて、鋭意取り組んでまいります。

○人材育成について

人材育成基金果実等の活用により児童・生徒を対象にスポーツ・文化派遣補助事業及び奨学金の給貸与事業を行うとともに、「糸満ふるさと塾」および「読み聞かせ講座」等の能力開発事業の充実に努めてまいります。

○生涯学習について

多様化・高度化する市民の学習ニーズに対応するため、「生涯学習まちづくり出前講座」や「生涯学習ボランティアバンク」をさらに拡充し、個性に応じた学習機会の提供に努めてまいります。引き続き、他部局との連携による生涯学習を積極的に推進します。

○社会教育について

市民参加の自発的な学習活動と自立心の向上を支援するとともに、地域子ども教室推進事業を実施し、社会教育関係団体の育成や青少年交流事業の充実に努めます。

また、青少年センターの利活用促進に努めるとともに、児童センターや社会教育施設と連携した各種青少年健全育成事業や地域子ども会の育成を推進いたします。

○中央公民館について

市民の学習ニーズや教養の向上等に資するため、施設の利活用を促進し、各種講座の開設と充実・拡大を図るとともに、各種グループ・サークル活動の育成強化に努めます。

○中央図書館について

図書館利用サービスの充実強化と多様な学習機会の提供を柱に、図書館資料の整備・充実を図り、利用者に応じた図書館サービスの提供に努めてまいります。

また、移動図書館くろしお号による地域への巡回サービスも引き続き推進するとともに、学校との連携を密にして、「総合的な学習の時間」を支援してまいります。

それから、講演会やお話会、上映会、展示会等を開催し、身近な学習活動の場としての利用促進に努めてまいります。さらに、利用時間の延長については、その実現に向けて調査検討してまいります。

○社会体育について

市民の健康・体力づくりの育成を図るため、気軽にスポーツに親しむ環境づくりに努め、地域巡回軽スポーツ教室を中心に少年・中高年齢層・親子・障害者等各種スポーツ教室、スポーツレクリエーション祭、少年少女駅伝大会等を開催し、さらに、市民各階層に生涯スポーツを推進し「スポーツ健康都市宣言のまち糸満市」つくりに邁進いたします。また、任意団体組織の充実強化と競技スポーツの振興、指導者の養成に努めます。

○郷土文化の保護・育成について

国指定具志川城跡環境整備事業を本年度も継続実施してまいります。

また、県道七号線改修工事に伴う大里前原遺跡緊急発掘調査を実施し記録保存いたします。

○市史について

「糸満市史編集事業基本計画」に基づいて、本年度は「村落資料」や「移民・出稼ぎ資料」の発刊にむけた資料の収集、原稿の執筆、聞き取り調査等を実施してまいります。

○文化振興について

「糸満市文化協会」の支援をはじめとして、市民の文化や芸術に対する意識の高揚を図るため、優れた芸術作品に接する機会を確保し、沖縄県芸術祭移動展・市文化祭・児童生徒の作品展および舞台鑑賞等の事業を実施してまいります。

文化協会による文化鑑賞会

二、安心都市づくり

○福祉の充実について

複雑多様化する市民の福祉ニーズに的確に対応するために、利用者本位の地域福祉を推進し、福祉に関する相談や助言指導が受けられる福祉サービスを提供できる体制の整備に努めます。

また、社会福祉関係機関、団体および市民との連携を深めるとともに、ボランティアの発掘・育成に努めてまいります。

○低所得者福祉について

生活に困窮する程度に応じ必要な保護を行い、その最低限の生活を保障するとともに、世帯員の自立を助長するため、諸施策や制度の活用、紹介、指導援助等の適切な処置を講じてまいります。

○児童福祉について

児童手当の支給及び乳幼児医療費助成事業により、家庭における児童の健全な育成を図ります。

また、地域や家庭における環境が著しく変化し、児童虐待等の問題が深刻化している中、昨年十月に設置しました児童虐待防止ネットワーク会議と連携して家庭児童相談事業を推進し、その問題解決に努めてまいります。

○児童館について

本施設が地域における児童の健全育成の拠点施設である事に鑑み、その運営については、事故防止の安全管理に留意しつつ、健康増進と情操豊かな児童育成が図られるよう各種事業を実施してまいります。また、当該施設の一部を利用した障害児通園事業を継続して実

施してまいります。

○保育所の運営について

児童の安全確保と健全育成を図るとともに、多様な保育需要に応えるため公立保育所における延長保育事業を継続して実施してまいります。

また、法人保育園の定員拡大と公立保育所の定員見直しを行い児童の受け入れ態勢を強化するとともに、弾力化を図り、児童の受け入れ枠拡大につきましても継続して実施してまいります。

さらに、法人保育園並びに認可外保育園への運営助成を継続して実施してまいります。

また、公立保育所の民間委託については、早期実施へ向けて強力に推進してまいります。加えて、新規に子育て支援センターを核とした地域での子育て支援のための「子育てサロン事業」を実施してまいります。

○母子、父子福祉について

引き続き児童扶養手当の支給、母子・寡婦福祉資金貸付制度の活用と併せて、母子・父子家庭等への医療費助成事業を実施することにより、これらの世帯の経済的自立を助成し、生活意欲の高揚を図ってまいります。

また、母子家庭自立支援教育訓練給付金事業を実施してまいります。

○身体障害者福祉について

サービス提供施設への入所支援、補装具、日常生活用具の交付、重度心身障害者（児）医療費助成事業等及びショートステイ、デイサービスやホームヘルパー派遣等の在宅福祉サービスを継続実施するとともに、障害者の需要に応じた障害者社会参加促進を図ってまいります。また、障害者生活支援センターについては、障害者の自立と社会参加の促進を図るため、相談業務やパソコン教室等の事業を実施してまいります。

○知的障害者福祉について

対象者等の人権擁護に配慮しつつ、その実態把握や相談等に努めるとともに、授産施設等への入所支援及びショートステイやホームヘルパー派遣等の在宅福祉サービスを継続実施してまいります。

○障害児福祉について

補装具並びに日常生活用具の交付、デイサービスやホームヘルパーの派遣等の在宅福祉サービスを継続実施してまいります。

○高齢者福祉について

一人暮らし高齢者等を対象にした食の自立支援事業や緊急通報システム設置サービス事業等の充実を図ります。また、高齢者の生きがいづくり等を支援するための地域公民館等で実施している地域デイサービス事業の拡充に努め、高齢者の引きこもり予防を推進してまいります。また、老人クラブ活動の助成等も引き続き実施してまいります。

○介護保険事業について

平成十二年度のスタートから五ヶ年を経過したが、要介護認定率や介護給付費が今だ増加傾向にあることから、引き続きケアプランやレセプトの点検強化に取り組むとともに、介護予防事業等を積極的に推進し介護保険事業の健全運営に努めてまいります。

また、本年度は、介護保険事業計画の見直し策定の年度になっており、国の制度改正と整合性を図りながら第三期介護保険事業計画の策定に鋭意取り組んでまいります。

○保健行政について

市民の生活の質を高め、増大する医療費や介護保険費の抑制のためにも、予防活動の充実がより一層重要なことを踏まえ、健康いとまん21の推進にむけ、各種保健事業を効果的に推進してまいります。

○健康づくり・成人保健対策について

本市の最優先課題である肥満対策に重点を置き、市民健診結果の相談指導、健康スリム教室等を実施することで生活習慣病予防に力を入れてまいります。また、願寿館教室に運動指導補助員を増員し、強化充実を図るとともに、市民の積極的な運動実践活動や、意識改革を図ってまいります。

健康福祉まつり

○母子保健対策について

次世代を担う本市の子ども達が健やかに生まれ、育っていくことができるように、乳幼児の虐待予防を視野に入れた、妊産婦・乳幼児の健康診査、相談、教育等の事業を継続してまいります。

また、精神保健福祉対策としてホームヘルプサービス事業やグループホーム事業の推進により、精神障害者の自立を促進するとともに、小規模作業所への支援、相談活動等を継続してまいります。

○その他、予防接種事業について

さらなる市民の意識啓発を図り、受診率向上により疾病の発症予防に努めます。結核予防対策としては、結核予防法の改正に伴い早期の（生後六ヶ月まで）ＢＣＧ接種の実施を推進いたします。

○国民健康保険事業について

毎年、増加する医療費を抑制するため、健康相談員による訪問指導、人間ドック等による疾病の早期発見・予防、国保講座の開催、流水・水中運動教室や地域公民館等を活用した健康ストレッチ運動の実施など、保健事業の充実・強化に取り組んでまいります。また、国保財政の安定化を図るため、保険税の収納率の向上を図るとともに、資格等の適用適正化に努めてまいります。

○国民年金について

老後等の生活の支えとなっており、今後とも国との協力連携のもと、年金制度の周知や年金相談等の充実を図り、市民の年金受給権確保に引き続き努めてまいります。

○消防・防災について

近年、消防を取り巻く社会環境は大きく変化し、警防・予防業務

の多様化・複雑化、救急業務の増大・高度化、災害等への的確な対応など消防に対する市民のニーズはますます増大してきております。特に、救急業務は全国的にも増加傾向にあり、本市においても同様であります。そのため、今後も救急救命士を採用するなどして市民の安全確保に取り組んでまいります。

また、火災の発生を防ぐため、建築物の防火対策の指導を徹底するとともに、市民の防火意識の向上に努め、関係機関との連携を強化し、社会の動向、地域住民のニーズを的確に捉えた消防行政を展開し、市民が安心して暮らせるまちづくりを推進してまいります。

○糸満市地域防災計画について

地震編を盛り込んだ計画の見直しを行うとともに、関係機関との協力体制で、災害に対して敏速に対応できる体制を確立してまいります。

三、潤い都市づくり

○ごみ処理について

市内各家庭での四分別収集体制を今後も推進し、また、事業系ごみの分別収集に向けての体制づくりを継続して、市内全域でのごみの減量化・資源化に努めてまいります。

○環境保全対策について

環境保全意識の普及を図るため、関係部署と連携を取りながら、環境保全、公害対策に努めてまいります。

○野犬対策、そ族昆虫の駆除、ハブ対策について

例年に引き続き実施してまいります。また、犬の正しい飼い方についての啓発も行ってまいります。

○墓地等について

適切な土地利用計画のもと、周辺環境に配慮しながら、適正な規制、指導に努めてまいります。

○交通安全対策について

広く市民に対する交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの啓発活動を展開するとともに、引き続きチャイルドシートの貸し出しを行い、交通事故防止に努めてまいります。

○市民の生活安全について

沖縄県が進めている「ちゅらさん運動」と連携しながら「糸満市安全で住みよいまちづくりに関する条例」に基づき、安全意識の高揚及び自主的な安全活動の推進を図ってまいります。

四、魅力都市づくり

○土地利用について

市街化区域における用途地域に即して、適切な運用を図るとともに、市街化調整区域の良好な環境の形成を図るため、容積率等の規制により、適正な利用に努めてまいります。

○都市基盤施設の整備について

地域の自然、歴史及び特性に配慮し、都市景観の保全、自然とのふれあいの場や親しみのもてる都市施設づくりを推進いたします。

また、今後のまちづくりについては、都市マスタープランの方針に沿って進めてまいります。

○土地区画整理事業について

糸満南地区の宅地造成工事等を継続的に実施してまいります。また、武富地区につきましては、引き続き検討してまいります。

○公園事業について

南浜公園等を引き続き整備を行い、公園管理に関しましては、施設の補修や清掃等に努めてまいります。

○街路事業について

川尻親田原線、ガタ原線の整備を引き続き実施し、道路網の整備に努めます。また、一部開通した国道三三一号糸満バイパス、現国道三三一号糸満具志頭線（外かく線）、糸満与那原線の早期整備に向けて国及び県へ要請してまいります。

地上交通ネットワークの整備は、産業の振興はもとより、日常生活に必要不可欠であります。近年、地域間交流の進展や、生活圏の広域化等に伴い市民のニーズは益々高まっており、道路ネットワークの整備は緊急の課題であります。

このことから、道路行政においては、引き続き地方道改修事業及び緊急地方道整備事業の推進、並びに新規路線の採択に向けて取り組んでまいります。

未買収道路用地取得事業についても、併せて実施してまいります。

南浜公園多目的広場

○住宅政策について

住宅マスタープラン等を整備し、市営住宅をはじめとする本市の基本方針を策定してまいります。

○バスの交通手段の確保について

児童生徒や老人などいわゆる交通弱者を守る立場から、南部支線並びに糸満新里線を運行するバス事業者へ助成するとともに、市民の足の確保に努めてまいります。

今後とも、関係機関や市民の意見を取り入れたバス対策会議を中心に改善策を検討してまいります。

○戸籍の電算化について

平成十六年四月に全部稼働したことで、戸籍記載事務処理の迅速性、正確性の確保と窓口での待ち時間の短縮で市民サービスの向上が図られているところであります。

○自動交付機について

住民票や印鑑証明書の発行に加えて税証明も発行可能であることから、市民の利用も増加してきております。

○住民基本台帳ネットワークシステムについて

年金受給者の現況届け証明の廃止、全国各地域で住民票の交付が受けられる広域交付制度等が確立されたことで市民生活の利便が図られております。

○情報通信ネットワークの整備について

業務効率の向上を図り、業務の電子化、情報の共有化を推進し、電子自治体に対応する基盤づくりに邁進するため、昨年に引き続き地域ネットワーク推進事業を実施するとともに、ＬＧＷＡＮの本格運用に伴う行政文書の電子化事業にも取り組んでまいります。

○情報公開および
個人情報保護制度について
市民のプライバシーの保護に努めるとともに、行政情報の積極的な提供に努めてまいります。
○水道施設整備計画について
与座～座波地区間に送水管を新設して、より安定的な送水ラインの確保に努めてまいります。また、水需要の増大が著しい西崎地区へ安定した水を送るため、配水池の築造に向けて用地購入を行います。維持管理においては、引き続き老朽化した給配水管の更新を行い有収率向上に努めてまいります。
○下水道事業について
衛生的で快適な市民生活の確保および公共用水域の水質保全を図るため潮平地内、糸満南土地区画整理事業地内等の面整備と終末処理場の水処理施設及び脱臭施設の整備を行います。また、普及活動の強化、水洗化率の向上に努めてまいります。

五．活力都市づくり

○農業の振興について
県内で有数の農用地面積および農業生産力を誇る本市の農業は、農用地の有効利用や生産性向上等により活力と夢のある農業経営が展開できる潜在的可能性を秘めています。こうした地域特性を生かした農業振興に取り組むため、農業生産基盤の整備や農業近代化施設の導入をはじめ、農用地の利用集積や農業担い手の確保等を推進し、中核的な農業経営体の育成に努めてまいります。
○さとうきびについて
ハーベスターの利用促進を図るなど、生産性及び収益性の向上に努めます。
○園芸作物について
ゴーヤー、レタス、パッションフルーツ、小菊に続き、ニンジンおよびアセロラの沖縄県拠点産地としての認定を目指すとともに、関係機関・団体と連携しながら営農技術・経営指導および出荷体制の確立を推進してまいります。
○畜産について
肉用牛で優良雌牛の導入を促進し、資質の良好な母牛を育成するとともに、草地確保に取り組みます。乳用牛では、飼養技術の改善、粗飼料の安定的な確保を図り、乳質の改善及び泌乳能力の高い乳用牛の育成を促進します。養豚では、優良母豚の育成と飼育技術の向上を促進するとともに、環境対策の強化を図ってまいります。
○食の安全・安心対策および
地産地消の推進について
関係機関・団体等と連携しながら、引き続き推進し、糸満ブランドづくりに繋がるように努めてまいります。
○森林病害虫の
松食い虫対策について
引き続き伐倒焼却事業を実施してまいります。
○観光農園事業について
本年四月にグランドオープンすることから、糸満観光農園株式会社の経営基盤の確立を目指して、糸満ワインをはじめとする園内農産加工製品の販売促進や、施設利用のための運営プログラムの充実などの支援を行い、組織体制の強化に努めてまいります。また、観光農園事業と連携したグリーンツーリズム事業を推進いたします。

４月オープン予定の観光農園レストラン

○農業基盤整備について
県営土地改良事業の米須東地区および喜屋武第二地区を継続して整備してまいります。
また、地下ダム地域においては、国営事業が平成十七年度に完了することから、関連事業の新規採択に向けて推進してまいります。
○南部一帯の大雨時の
冠水解消について
平成十八年度関連事業採択に向けて取り組んでまいります。
○畑地かんがい整備について
名城地区を新規採択し継続事業で米須地区他三地区を整備してまいります。
○水産業の振興について
近年、水産業を取り巻く環境は、水産資源の減少、魚価の低迷、漁業従事者の減少や高齢化等により、厳しい状況下にあります。本市の目指す「つくり育てる漁業」「資源管理型漁業」の具現化のため「南部豊かな海づくり大会」を今後も継続してまいります。
また、並型魚礁設置事業、浮き魚礁設置事業及び稚魚放流事業等も進めてまいります。
○喜屋武漁港整備について
泊地浚渫、用地護岸等の整備を行ってまいります。
○ふれあい漁港漁村
整備事業について
沖縄県と連動したフィッシャリーナ地区やふれあいビーチ地区の整備推進を図り、平成十七年度予定のフィッシャリーナ地区の供用開始に向けて努めてまいります。
○商工業振興について
多くの中小零細企業で構成される本市の商工業は、景気の低迷により、その経営は厳しい状況下にあります。車社会の進展への対応の遅れや商工業を取り巻く環境の変化を背景に、中心市街地は空洞化が進展しており、その活性化は、市が取り組むべき緊急の課題であります。このような観点から、商工業関係者等の創意工夫を生かしつつ、大型空店舗の利活用を図るなど快適で利便性の高い商業空間の充実・強化に努めてまいります。
また、「糸満市小口資金融資制度」や「糸満市商工業振興補助金」により中小企業の経営基盤の強化と体質改善を進めていくとともに、国や県の「企業資金融資制度」など公的資金の積極的活用について支援してまいります。さらに、高齢者の就業促進につきましても、シルバー人材センターへの助成を行い、会員の就業機会と福祉の増進を図り、活力ある地域づくりを支援してまいります。
○企業誘致について
雇用拡大と地域経済の活性化を図る観点から、糸満市土地開発公社や関係機関と連携を図りながら推進体制を強化するとともに、本市の糸満工業団地等をホームペー

ジなどで国内外に紹介案内し、引き続き優良企業の誘致に努めてまいります。

また、ふれあい漁港漁村地区に滞在型観光を目指した大型ホテルの誘致に努めてまいります。

さらに、潮崎町の住宅用地分譲についても積極的に取り組んでまいります。

○観光振興について

多様化する観光ニーズに対応する観点から、県や糸満市観光協会との連携強化により誘客運動を積極的に進めてまいります。また、ボランティアガイドの育成と組織強化を図り、その組織力を生かした観光振興を図ってまいります。さらに、冬場の行事として定着してきました百三十万県民「平和の光」事業を継続して開催いたします。これまで併催されてきた糸満ふるさと祭りは、今後、夏場に実施してまいります。

六. 平和都市づくり

先の大戦における沖縄戦終焉の地となった本市にある平和祈念公園は、毎年参拝者や修学旅行生が多数訪れ、戦没者の慰霊と「平和教育の場」としての役割を担っています。それゆえに、今後とも平和週間事業など「平和都市宣言のまち」にふさわしい事業を展開してまいります。

○国際交流について

在住外国人にも住みやすい地域づくりを推進しながら、地域での国際化も推進してまいります。

○国内交流について

北海道網走市との職員人事交流や宮崎県都農町との青少年ホームステイなどの事業を引き続き実施するほか、両市町との産業経済等の交流を図り、相互の発展と住民福祉の向上に努めてまいります。

七. 協働都市づくり

情報化社会、少子高齢化社会の進展等、様々な分野において社会状況が変化してきております。このような状況の中で「個性豊かな活力ある地域づくり」を推進していくためには、地域の自治会やNPO（民間非営利団体）、行政が互いに役割を分担し、諸課題に対応していく事が望まれます。そのためには、市民が主体的に地域の事を考え、積極的に参加できる条件整備を行政において推進することが必要であります。

○糸満市職員の人材育成について

「糸満市職員人材育成基本方針」を策定し、総合的な人材の育成に取り組んでいるところでありますが、人づくりは、組織と地域全体の課題であるとの共通認識のもと、活力ある職場づくりを目指して人材育成に取り組んでまいります。

○広報・広聴活動について

マスメディアやホームページの活用等の充実強化に努めてまいります。

○情報公開及び個人情報保護制度について

市民のプライバシーの保護に努めるとともに、行政情報の積極的な提供に努めてまいります。

○男女共同参画行政の推進について

女性が主体的に社会のあらゆる分野へ進出し、その個性を伸ばしていくためには、男女平等意識の確立、職場や政策決定の場での積極的な登用など、女性の地位向上を推進していく政策が必要であります。

本市としても男女共同参画社会づくりに取り組んでいくための骨組みとなる基本計画（いちまんVIVO（ビボ）プラン）に基づき、男女共同参画講座の開催、VIVOフェスタの開催等で女性の抱える問題解決に取り組んでまいります。

むすび

近年、企業の業績不振・倒産等の影響で失業者が増加し、市税等の自主財源の伸びは、期待できない厳しい状況にありますが、自主財源の根幹をなす市税の公平性や市税確保、課税客体の的確な把握や賦課課税漏れの防止強化に努めてまいります。

一般会計の予算編成にあたりましては、国の「三位一体改革」の影響を受け、今後とも地方財政制度の変革時期にあたり、将来見通しが不透明な状況下にあって、市民の旺盛な行政需要に応えるため、やむを得ず基金の取り崩しを行いました。

そこで歳入については、自主財源の根幹であります市税等の収納率の向上を図るとともに、受益者負担の原則および負担の公平の観点から、保育料、公共下水道料金の引き上げ並びに庁舎レストランの有料化等、適正な収入の確保を図ってまいります。収入未済額の解消については、滞納整理支援システムを活用し、分納事務処理の迅速化や早期の滞納処分を実施して、収納率の向上に努めてまいります。

また、「市税等特別収納対策本部」を設置し、全庁的体制をもって収納率の向上と自主財源の確保に努めてまいります。

歳出につきましても、社会保障費等の扶助費をはじめ、今後とも、経常的経費が財政を圧迫する要因になることが予想されることから、新糸満市行政改革大綱の実施計画に基づき、事務事業等の徹底した見直しと、効率的かつ効果的な行財政運営に努めるとともに、第三次糸満市総合計画の実施計画に掲げた諸施策の実現に向けた予算編成に努めてまいりました。

その結果、一般会計においては、二〇四億八千五百十五万円で、対前年度伸び率1.4％減

介護保険、国民健康保険などの特別会計は、百四十九億八千六百八十六万円で、対前年度伸び率1.6％増

水道事業会計においては、十九億二千六百二十三万円で、対前年度伸び率6.9％減

総計において、三百七十三億九千八百二十四万円で、対前年度伸び率0.5％減となっております。

私は、本市の基本理念である「ひかりのまち　みどりのまち　いのりのまち」を基調に、厳しい行財政の状況ではありますが、「海幸（うみさち）・陸幸（おかさち）の史都糸満市（まちいとまんし）」を目指して、市政運営に全力で傾注する所存であります。

結びに、市民の皆様はじめ議員各位のご理解とご支援を心よりお願い申し上げ、新年度の施政方針といたします。

交流職員コラム　最終回

網走オホーツクの風 2004

糸満市・網走市派遣交流職員
山城 政彦

私が担当している冬のイベント「北の新大陸発見！あったか網走」も多くの人々に楽しんでもらい、無事に終えることができました。全体の入り込み数は２万２千人と過去最高。最もお客さんの多い時期は２月中旬で、観光砕氷船「おーろら」も満員。網走の冬を満喫しているお客さんに網走市の観光地は慌しく対応していました。イベントの「網走オホーツク流氷まつり」では、糸満市から小菊と人参の珍しい贈り物に大勢の参加者が集まり、盛んに声を出して求められ、楽しそうに持ち帰られました。北海道の観光客数が伸び悩む中、網走も例外ではないのですが、豊富な観光資源をうまく生かし、観光振興に取り組んでいます。あったか網走を担当して網走の観光に携わる方々の気持を感じることができました。

網走市・糸満市派遣交流職員
竹岡 亮

ハイサイ。糸満と網走の情報や体験談、感想をお届けしてきましたが、私の出番は最終回。皆様がこの広報誌を手にする頃、私はまだ雪も融けきらぬ網走で、毎夜島酒を片手に郷愁にふけっているはず。１年間の派遣でしたが、昔からここに居たような、そんな気持ちにもなります。ケートゥナイ、よく行くお茶屋、そば屋、散髪屋のミートゥンダー、飲み屋で会ったお客（敬称略）･･･。そんな気持ちは、知り合えた方々にもらった安心感なのかなと感じています。私は糸満の人々、生活、気持ちに触れ、惚れてしまいました。自分は両市がお互いに『あの町はこんな良いところなのだ』と言えますように、と考えています。知らないことも沢山ありますが、竹岡はもう言えます。網走へ伝えたいことを沢山いただきました。網走へそのことを伝え、輪を広げたいと思います。ひょっこりやってきた網走に優しくしてくださった方、網走を好きになってくれた人、これから好きになる予定の方々に。にへーでーびる。くりからーゆたしくうにげーさびら。

Ra's Corner

Kariyushi Wear
かりゆしウエア

第33回

ラー・メイソン（国際交流員・イギリス出身）

変わりがなければ、四月に入ってから、かりゆしウエアの着用が沖縄県内至る所で見かけられます。僕は、かりゆしウエアの鮮やかで、素晴らしい模様を着ているサラリーマンや観光客、公務員などの姿を見るのを、毎年とても楽しみにしています。

ぱっと見ると、かりゆしウエアは、ただの変わったハワイのアロハシャツに見えるかもしれません。実際、「かりゆしウエア」とは名ばかりで、そのようなアロハシャツ風なものもなかにはありますが、本当のかりゆしウエアは、特徴的で、沖縄の独特な衣装でもあります。このユニークな模様をもった衣装の復活は、つい近年で盛んになってきました。商工会や公共団体などが観光の発展を目指して、かりゆしウエアの色彩に富んだ、観光客への魅力に気付いたからでしょう。

しかし、かりゆしウエアは、観光客を誘致するための派手な策略だけではありません。喜屋武岬や久高島から辺戸岬まで、小さなそば屋から会社のショウルームやホテルロビー、役所、県庁などなど、沖縄県内の何処でも、かりゆしウエアは、勤務状態をより爽やかにしたり、職場の雰囲気を明るくしたりしてくれます。

個人的には、半袖一枚だけを着用するほど暑くなることはめったにないイギリスから来て、「沖縄スタイル」とも言えるかりゆしウエアに完全に魅了されています。かりゆしウエアがどれだけ好きかと言うと、来沖三年目（沖縄で最後の年）に入った僕は、一月早く、三月からかりゆしウエアを着ています。

All things being equal, April will see the return of Kariyushi wear across the prefecture. One of my favorite sights throughout the whole of the Ryukyu island chain is that of business people, tourists and government workers clad in the bright, beautiful and brilliant patterns of Kariyushi wear.

At first glance, Kariyushi wear often looks like nothing more than a glorified Hawaiian aloha shirt, and indeed sometimes it is exactly that, but true Kariyushi wear is something very special and particular to Okinawa. The resurgence of these uniquely patterned garments has only come to a head over the course of the past few decades, as commercial interests and official bodies have recognized its potential as a colorful attraction for would be tourists.

Kariyushi wear is not just a gaudy gimmick, however, it serves to brighten the atmosphere and improve working conditions in company showrooms, hotel lobbies and city offices across the prefecture, from the tiniest Soba noodle shop in Kyan, Kudaka or Hedo, to the top floors of the Prefectural Office.

Personally, coming from the UK, where it is rarely warm enough to even think about stripping down to just one short sleeved layer, I have been so impressed with this Okinawan style that, now in my 3rd and final year here, I've been adorned in Kariyushi wear since March!

【ご意見・ご感想はこちらへ】
メールアドレス：ItomanshiCIR@city.itoman.okinawa.jp

表彰を受けた皆さんと糸満市体協役員

スポーツの振興と発展について語る

平成17年の「糸満市スポーツ振興懇談会」（主催：糸満市体育協会）が２月24日、市農村環境改善センターで開催され、多くのスポーツ関係者が出席しました。また、年間を通じて市のスポーツ振興発展に尽力された方への表彰式も行われました。

感　謝　状

◆玉城信栄（糸満市体育協会三和支部）
◆長嶺　實（糸満市体育協会兼城支部）
◆山川國正（糸満市体育協会兼城支部）
◆大城静江（糸満市体育協会兼城支部）
◆新垣　偲（糸満市陸上競技協会）

優秀競技者賞

◆与那嶺太一（SOLA沖縄専門学校）　棒高跳
◆伊敷吉高（沖縄尚学高）　柔　道
◆糸数　愛（糸満高）　ウエイトリフティング
◆山田明奈（豊見城高）　ウエイトリフティング
◆牧志瑞希（豊見城高）　ウエイトリフティング
◆盛島加奈子（豊見城高）　ウエイトリフティング
◆比嘉良士（西崎中）　ウエイトリフティング
◆比嘉良介（西崎中）　ウエイトリフティング

優良スポーツ団体賞

◆第56回沖縄県民体育大会（バドミントン　女子団体）
　優　勝　代表・監督　長嶺朋子ほか６名
◆第56回沖縄県民体育大会（ウエイトリフティング）
　準優勝　代表・監督　上原不二男ほか10名
◆第56回沖縄県民体育大会（柔道）
　準優勝　代表・監督　伊禮　実ほか７名

西崎中柔道部がアベック優勝！

２月20日の「第49回全沖縄中学校新人柔道大会」において、西崎中学校の男女柔道部がともに団体優勝を果たし、沖縄一の栄冠に輝きました。

そのほか、同大会の個人戦での成績は次のとおりです。

■男子　55キロ以下級　２位　伊良波兼人（１年）
　　73キロ以下級　１位　金城博豊（２年）
　　90キロ以下級　２位　伊禮　祐（１年）
■女子　57キロ以下級　１位　喜納　亮（２年）
　　52キロ以下級　２位　上原咲秋（２年）
　　52キロ以下級　３位　當間　愛（１年）

糸満ベアーズがスポーツ少年団表彰

今後の活躍に期待しています！

３月５日、地域の青少年健全育成とスポーツ振興に尽力した団体に贈られる「沖縄県単位スポーツ少年団表彰」を糸満ベアーズが受賞しました。同チームは平成２年に結成、メンバーの減少による廃部の危機もありましたが、現在は26名でがんばっています。仲地隆監督は「歴代のメンバーや保護者の方々の地道な努力で受賞できた。これからも青少年育成にがんばっていきたい」と話していました。

西崎アングルが優勝　学童軟式野球春季大会

「第61回糸満市学童軟式野球春季大会」の決勝戦が、３月６日、西崎総合運動公園多目的広場で行われ、西崎アングルが３対２で三和ジュニアを破り、優勝しました。

優勝おめでとうございます！

3/6 第29回市郡対抗 ウエイトリフティング選手権大会

（会場：南部工業高校）

☆市郡対抗成績
1位　糸満市　40点　6連覇

■53キロ級　2位　比嘉　清太　142.5キロ
■56キロ級　1位　上原不二男　160キロ
■62キロ級　1位　安田　　吏　235キロ
■69キロ級　1位　波平　尚也　225キロ
　　2位　大城　良太　190キロ
■77キロ級　1位　野原　由樹　215キロ
■105キロ級　1位　盛島　啓介　282.5キロ
■105キロ超級　1位　呉屋　武志　235キロ　※記録はトータル

3/6 第13回糸満市ソフトボール選手権大会

■壮年の部
優　勝　糸満高校（女子）
準優勝　オールイトマン（女子）
3　位　総合紙器

■女子の部
優　勝　南部商業高校
準優勝　西崎中学校・糸満高校
3　位　三和中学校

3/13 第11回糸満市スポーツ少年団空手道大会

（会場：潮平小学校）

■総合優勝　糸満空手道スポーツ少年団
■団体型　1位　津山幼稚園空手クラブ
■団体組手1位　糸満空手道スポーツ少年団

■個人型　男子
幼児　1位　佐藤　亮（津山）
1年　1位　上原　涼（浜原）
2年　1位　義元得史（浜原）
3年　1位　上原　凛（浜原）
4年　1位　玉城鋼太郎（津山）
5年　1位　岸本　倫（津山）
6年　1位　玉城　涼（糸満）
中学　1位　海老原綾史（浜原）

■個人型　女子
1・2年　1位　伊敷鈴奈（糸満）
3・4年　1位　田端華子（糸満）
5・6年　1位　儀間由子（糸満）

■個人組手　男子
幼児　1位　幸地太清（糸満）
1年　1位　佐藤雅哉（津山）
2年　1位　山入端隆人（浜原）
3年　1位　上原拓也（糸満）
4年　1位　玉城良樹（浜原）
5年　1位　山入端琢人（浜原）
6年　1位　大川　誠（浜原）
中学　1位　海老原綾史（浜原）

■個人組手　女子
1・2年　1位　荻島杏樹（糸満）
3・4年　1位　知名愛梨（糸満）
5・6年　1位　東筋まりな（糸満）

気合いのこもった演武、真剣です！

2/20 第9回OKINAWAミニバレーフェスティバル

（会場：西崎総合体育館）

県内外から48チームが参加

■混成40歳以上の部
優　勝　ing（イング）（北海道）
準優勝　しちまんたる（糸満市）
3　位　リプレス笑吉（北海道）

■混成40歳未満の部
優　勝　MV目黒トムヤンクン（東京都）
準優勝　うーまくー（那覇市）
3　位　Leaves（リーブズ）（神奈川県）

■女子40歳以上の部
優　勝　あおぞら（東風平町）
準優勝　向日葵（東風平町）
3　位　ハッスル（神奈川県）

■女子40歳未満の部
優　勝　MV目黒フィルフル（東京都）
準優勝　OBAスターズ（東風平町）
3　位　ブロイ30´s（糸満市）

■男子の部
優　勝　潮平っ子（糸満市）
準優勝　ファミリアガッツ（糸満市）
3　位　糸体指ヤカラーズ（糸満市）

3/6 第10回糸満市初級者テニス大会

（会場：西崎総合運動公園ほか）

■男子の部
優　勝　喜名景和（フリー）・喜名景一朗（南風原高）
準優勝　屋嘉比亮・兼島政志（首里中）

■女子の部
優　勝　稲福智子（μ）・長田香代子（Vamos）
準優勝　上原実生・新垣　綾（糸満高）

■男子コンソレーション
優　勝　村吉政哉・宮城　裕（首里中）

■女子コンソレーション
優　勝　喜名千尋（佐敷中）・知念愛弓（南風原高）
準優勝　岸本道子・金城久代（ブルースカイ）

3/13 第13回糸満市ボウリング選手権大会

（会場：マスターズボウル糸満）

1位　新垣　毅　（名城）1780点
2位　上原アイ子（糸満）1767点
3位　大城　清　（糸満）1760点　※得点は9ゲーム合計

第11回糸満市春季オープンテニス大会　出場者募集

◆日　時　4月17日（日）　午前9時試合開始
　　予備日　4月24日（日）
◆場　所　西崎公園・みなと公園・近隣公園テニスコート
　　※当日受付：西崎公園コートにて午前8時半より
◆種　目　男子ダブルスA、Bクラス各16組
　　女子ダブルスA、Bクラス各16組
◆参加資格　オープン（Bクラスの優勝者はAクラスとなります）
◆参加料　一般ペア　1組3,000円
　　高校生以下ペア　1組2,000円　※当日受付時に徴収

◆申込期間　4月12日（火）　午後5時まで
　　※定員に達し次第締め切ります
◆申込・問い合わせ先
　糸満市テニス協会　メール：ita@pop01.odn.ne.jp
　☎050-2003-6392（FAX・TEL兼用　金城治まで）
（氏名（かな入り）・住所
サークル名（学生は学校、学年）
連絡先・電話番号を記入）

地域の道路　自分たちの手でキレイに

代表の方に認定証が手渡されました

道路の美化を地域の方々で行う「道路美化ボランティア」の認定式が、３月７日、市役所で行われました。今回認定されたのは糸満小学校、上之平自治会、大川区自治会、新屋敷自治会の４団体で、場所は川尻－親田原線の約800mです。同ボランティアは現在個人、団体合わせて31あり、担当道路の清掃、緑化、かん水、せん定などを積極的に行っています。

夢かふくらむ「絵本のひろば」開催

子どもの読書活動に取り組む方々の交流を広げ、親子で読書の楽しさに触れてもらおうと「絵本のひろば～子どもの本ってこんなに楽しい～」が２月27日、市農村環境改善センターで開かれました。読み聞かせの実演や活動団体の紹介、児童による手作り絵本、絵本の展示・販売など多くの催しがあり、参加者は思い思いに絵本の世界を楽しんでいました。

20年を振り返り　決意も新たに

功労者表彰の受賞者と役員の皆さんです

市内の８つの女性団体で構成する「糸満市女性団体連絡協議会」が、今年で設立20周年を迎え、その記念式典及び祝賀会が、３月13日に市社会福祉センターで開かれました。式典では、沖縄初の女団協として歩んできた20年間の活動が紹介され、設立に尽力された方や歴代の会長、副会長など14名の皆さんが功労者表彰を受けました。

男女共同参画社会の在り方を考える

「第８回VIVO（ビボ）フェスタ2005」が、２月26日、市役所で開催されました。講演を行った与那嶺涼子さん（名桜大学非常勤講師）は「男女に関わらず自分らしく生きることが大切で、それを互いに尊重し合うことが国際平和にもつながる」と話しました。パネルディスカッションでは市内在住・在勤外国人の方々と西平市長がパネリストを務め、「日本の男女共同参画事情」などについて、来場者も交えて活発に意見を交換しました。

車イスでは入れないドア　切実な問題です

誰もが暮らしやすい住環境をめざして

障害者の住環境の現状を理解してもらおうと「平成16年度福祉住環境フォーラム」が、３月８日に市社会福祉センターで開かれました。はじめに永山盛孝さん（NPO法人沖縄バリアフリー研究会）が、障害者の自立を促すための住環境整備の必要性について講演を行いました。続くパネルディスカッションでは障害者の方々や行政側、施工業者がパネリストとして参加し、「入居できる戸数が少なく、情報量も不足」「改修費の補助を引き上げてほしい」「専門家が改修案をチェックできる制度の導入を」など様々な問題点が挙げられました。

糸満小 健康教育で全国表彰 糸満南小

右から大城早智子校長（糸満）、大城教育長、野波トシ校長（糸満南）

健康教育の推進に積極的に取り組み、成果を上げている学校を対象とした「21世紀・新しい時代の健康教育推進学校表彰」に、糸満小学校と糸満南小学校が選ばれ、２月17日に表彰を受けました。糸満小学校は特別奨励賞（全国で２校）、糸満南小学校は優良賞（全国で64校）で、両校とも、各教科の特質を生かしたり、家庭や地域との連携を図ったりと、独自の活動が高い評価を受けています。

私の絵が全国で賞をもらったよ！

２月に開催された「第64回全国教育美術展」（主催：財団法人教育美術振興会）で、玉城絵美夢（うみゆ）さん（糸満南幼稚園）が特選に、また伊敷美華菜（みかな）さん（同）が佳作に選ばれました。同美術展は子どもの絵の展覧会としては最も伝統があり、今年は全国から127,892点の応募がありました。

玉城絵美夢さん（左）と伊敷美華菜さん

元気いっぱいに雪遊び！

「やったな～　お返しだ、エイッ」（糸満小）

「雪だるま作ったよ！」（西崎養護）

３月16日、糸満小学校と西崎養護学校に素敵な雪の贈り物がありました。これは大城榮昌さん（字糸満）が、地域に貢献したいと地元の２校に贈ったもので、友好都市の北海道網走市から合わせて250キロもの雪が届けられました。子どもたちは皆大喜びで、思う存分雪国気分を満喫していました。

あったかおにぎり　おいしいね！

昨年12月、市内在住の谷塚（やつか）静江さんと真壁小学校児童会が、新潟県中越地震で被害を受けた栃尾市立下塩（しもしお）小学校に、激励の絵はがきと沖縄そばを送ったところ、このほどお礼として生徒が育てたというコシヒカリ24キロが届きました。真壁小ではお米をおにぎりにし、３月15日の「６年生を送る会」の中でおいしくいただきました。

「いっただっきま～す！」（６年生）

英語をとおして広がる世界 中学生英語ストーリーコンテスト

「第13回糸満市中学生英語ストーリーコンテスト」が、３月４日に高嶺中学校で開かれ、市内６校の代表11名が、教科書などから選んだ英語の物語を発表しました。

入賞者は次のとおりです。

◆最優秀賞…前川絢妃（糸満中２年）◆優秀賞…下門愛花（潮平中２年）大城真理子（西崎中２年）◆優良賞…国吉健（兼城中２年）坂本あやね（同２年）宮國翔（高嶺中２年）新垣文野（同２年）玉城晃（三和中２年）宮城恵里奈（同２年）大城清貴（西崎中２年）宮里一旗（潮平中２年）

人事異動

四月一日付異動
（　）内旧所属

■市長部局

《部長級配置換》

▼総務部長(総務企画部長)金城義朗▼企画開発部長(市民部長)金城誠栄▼企画開発部大型空店舗活用対策担当参事監(農水産商工部市街地活性化担当参事監)玉城一春▼市民部長(参事監兼監査事務局長)城島栄▼市民部県立南部病院存続対策担当参事監(市民部南部病院存続対策担当参事監)上原裕常▼市民部健康増進対策担当参事監(市民部医療費抑制担当参事監)上原勇

《次長級配置換》

▼参事兼行革推進室長(参事兼用地課長)上原政幸▼参事兼政策推進課長(水道局参事兼工務課長)國場毅▼参事兼市民生活課長(企画調整室市民会館プロジェクト担当参事)宇地原克信▼出納室長(土地開発公社事務局長兼総務課長)上原幸進

※参事兼総務課長［選管事務局長解任］神山勉

《課長級昇任》

▼総務課市政情報センター副参事(契約管財課主幹)大湾朝久▼企画調整課副参事(総務課市政情報センター)新垣善孝▼生活環境課長(生活環境課主幹兼環境衛生係長)玉城寿男▼国保年金課年金担当副参事(市民課主幹兼市民係長)並里民子▼児童家庭課保育所民営化担当副参事(商工水産課主幹)久保悟▼観光農園推進室副参事(企画調整室主幹兼計画班長)玉城雅夫▼観光商工課長(商工水産課主幹兼商工観光振興係長)玉城吉盛

《課長級配置換》

▼財政課バランスシート担当副参事(財政課副参事)漢那宗信▼企画調整課長(企画調整室副参事)新垣元▼政策推進課政策推進担当副参事(商工水産課市街地活性化担当副参事)兼島景孝▼収納対策室副参事兼特別整理班班長(企画調整室副参事兼企画班長)新垣秀吉▼農村整備課基盤整備推進担当副参事(公共施設管理センター事務局長)玉城正雄▼海人課長(農村整備課基盤整備推進担当副参事)長嶺薫▼建設課用地・市営住宅担当副参事(水道局総務課長)大城武

《課長補佐・係長級昇任》

▼総務課防災担当主幹［選管併任］(消防本部総務課庶務係長)玉城幸輝▼政策推進課政策推進担当主査(秘書広報・男女参画課)伊敷洋子▼生活環境課主幹兼環境衛生係長(中央公民館公民館係長)名嘉喜榮▼収納対策室特別整理班主幹(同室収納第1係長)金城盛和▼児童家庭課保育所民営化担当主幹(糸満保育所長)玉城美和子▼大里保育所主任保育士(糸満保育所)前田恵子▼真壁保育所主任保育士(喜屋武保育所)宮城弘美▼米須保育所主任保育士(新島保育所)国吉由起美▼農政課農政係主査(農政課)仲嶺真由美▼建設課用地・市営住宅担当主幹(用地課主査)山城徳政▼都市計画課街路係長(観光農園推進室)上原和隆

《課長補佐・係長級配置換》

▼総務課庶務係主査(兼城小学校主査)新垣和子▼人事課人事研修係長(同課主査)神谷和男▼契約管財課管財係主査(総務課)玉城喜美子▼行政改革推進室主幹(生活環境課主幹兼生活環境係長)真栄里美保▼企画調整課主幹兼企画調整係長(用地課主幹)新垣清和▼企画調整課企画調整係主査(市民生活課主査)金城文子▼企画調整課企画調整係主査(総務課主査)玉城尚美▼市民生活課市民生活係主査(国保年金課主査)糸数静枝▼生活環境課主幹兼生活環境係長(青少年センター主幹兼青少年育成係長)野原哲▼市民課戸籍係長(市民課主査)糸数幸子▼市民課窓口係主査(高嶺中学校主査)久保田ミネ子▼国保年金課国民健康保険担当主幹(同課国民年金担当主幹)大城秀正▼国保年金課国民健康保険係主査(農政課農政係主査)平安山信子▼国保年金課国民年金係長中央図書館管理係長)中村悦子▼国保年金課国民年金係主査(同課主査)上原勉▼税務課主幹兼市民税係長(国民年金課主幹兼国民年金係長)稲嶺くに子▼収納対策室収納第1係長(同室第3係長)城島宏子▼収納対策室収納第2係主査(米須小学校主査)大城恵子▼社会福祉課社会福祉係主査(西崎中学校主査)又吉正子▼西崎太陽児童センター所長(真壁保育所主任保育士)玉城善子▼がじゅまる児童センター所長(太陽児童センター所長)金城由美子▼糸満保育所長(がじゅまる児童センター所長)玉城律子▼大里保育所長(同保育所主任保育士)志茂政子▼米須保育所長(同保育所主任保育士)新垣ユリ▼喜屋武保育所長(川尻保育所長)上原悦子▼川尻保育所長(喜屋武保育所長)當銘加代子▼介護長寿課介護認定係主査(市民課主査)大兼スミ子▼介護長寿課高齢者福祉係長(市民課戸籍係長)金城利枝子▼農政課農政係長(公共施設管理センター公園・体育施設係長)玉城雅也▼農政課農政係主査(社会福祉課主査)金城裕子▼農政課農政係主査(土地開発公社用地課主査)島袋行弘▼農政課農産園芸係主査(公民館主査)國吉哲雄▼農村整備課計画管理係技査(都市計画課街路係長)徳元弘明▼観光商工課主幹兼観光商工係長(商工水産課主幹)金城宏▼観光商工課観光商工係主査(教育委員会生涯学習振興課生涯学習係長)福元啓史▼建設課土木係技査(農村整備課技査)新垣典孝

《職員配置換》

▼総務課(社会福祉課)［選管併任］稲嶺慎一▼総務課(収納対策室)新垣好枝▼人事課(社会福祉課)翁長克幸▼人事課［網走市派遣］(議会事務局)大城梨美▼人事課(児童家庭課)伊敷好美▼秘書広報・男女参画課(水道局総務課)照屋美矢子▼秘書広報・男女参画課(収納対策室)大山市子▼契約管財課(収納対策室)伊敷和志▼市民課(教育委員会社会体育課)久米修一▼市民課(人事課)安次嶺文雄▼保健予防課(教育委員会社会体育課)仲西則子▼税務課(土地開発公社総務課)大城和枝▼税務課(教育委員会学校教育課)金城正浩▼収納対策室(保健予防課)外間久美子▼社会福祉課(収納対策室)大城光則▼社会福祉課(教育委員会文化課)神谷誠▼社会福祉課(介護長寿課)金城千春▼社会福祉課(教育委員会学校教育課)山本真紀子▼児童家庭課(農業委員会)大城司▼児童家庭課(潮平小学校)宇地原りえ▼糸満保育所(大里保育所)玉城邦子▼新島保育所(糸満保育所)瀬名波真由美▼座波保育所(真壁保育所)又吉エミ子▼座波保育所(新島保育所)宜野座梨枝子▼大里保育所(米須保育所)大城順子▼米須保育所(座波保育所)饒平名初美▼喜屋武保育所(川尻保育所)宮城ひとみ▼川尻保育所(座波保育所)上原逸子▼川尻保育所(喜屋武保育所)呉我ミネ子▼介護長寿課(三和中学校)伊敷八重子▼観光農園推進室(農政課)又吉琢巳▼農村整備課(水道局工務課)金城裕▼農村整備課(下水道課)比嘉弥生▼観光商工課(網走市観光課)高橋健司▼建設課(消防本部総務課)兼城浩康▼都市計画課(土地開発公社用地課)下門利広▼市街地開発課(農村整備課)久保田俊之

《新採用》

▼生活環境課　森田健吾▼収納対策室　上原千明▼介護長寿課　大城亮二

《県庁割愛採用》

▼政策推進課政策推進担当副参事(沖縄県農林水産部漁港漁場課主任技師)安里和政

■教育委員会

《部長級配置換》

▼総務部長(企画総務部参事監兼企画調整室長)金城秀佳

新採用職員のみなさんです。よろしくおねがいします。

《課長級昇任》
▼文化課長(同課主幹兼文化係長)湖城清▼給食センター副参事兼副所長(同センター副所長)稲嶺盛勇
《課長級配置換》
▼社会体育課長(商工水産課長)宮城力
《課長補佐・係長級昇任》
▼文化課文化係長(農村整備課)上良卓
▼中央公民館公民館係長(税務課)仲間勇
《課長補佐・係長級配置換》
▼総務課総務係主査(真壁小学校主査)大城八重子▼総務課総務係主査(糸満中学校主査)西銘ヒデ子▼総務課総務係主査(喜屋武小学校主査)喜納玲子▼文化課文化係主査(潮平中学校主査)長嶺照子▼学校教育課学務係主査(高嶺小学校主査)玉城則子▼生涯学習振興課生涯学習係長(選挙管理委員会選挙係長)平田徳明▼社会体育課社会体育係主査(光洋小学校主査)金城利江▼中央図書館主幹兼管理係長(税務課主幹兼市民税係長)玉城実▼中央公民館公民館係主査(糸満小学校主査)上原初枝▼青少年センター主幹兼青少年育成係長(土地開発公社用地課主幹兼用地係長)賀数宏
《職員配置換》
▼学校教育課(同委員会総務課)玉城あやの▼生涯学習振興課(人事課)山城政彦▼社会体育課(市民課)城間盛吾▼中央図書館司書(兼城中学校主査)徳村初枝
《新採用》
▼指導部長(国頭村立佐手小学校長)上原幸得▼学校教育課 浦崎貴之

■幼稚園
《教頭配置換》
▼糸満幼稚園教頭(光洋幼稚園教頭)大城幸子▼米須幼稚園教頭(糸満幼稚園教頭)島袋栄子▼高嶺幼稚園教頭(米須幼稚園教頭)里秋美▼潮平幼稚園教頭(高嶺幼稚園)屋比久トシ子▼光洋幼稚園教頭(潮平幼稚園)西澤明美
《職員配置換》
▼糸満幼稚園(喜屋武幼稚園)松原麻子▼喜屋武幼稚園(西崎幼稚園)比嘉由美子▼潮平幼稚園(糸満幼稚園)大城美加子

■監査事務局
《部長級配置換》
▼参事監兼監査事務局長(農水産商工部参事監兼ふれあい漁港漁村整備推進室長)花城宗順

■選挙管理委員会
《課長級配置換》
▼事務局長(生活環境課長)宮城行雄

■議会事務局
《職員配置換》
▼庶務係(社会福祉課)小橋川奈々子

■農業委員会
《課長級配置換》
▼農業委員会副参事(農水産商工部ふれあい漁港漁村整備推進室副参事)金城幸輝
《課長補佐・係長級配置換》
▼農業委員会農務係技査(都市計画課技査)金城正憲

■消防本部
《部長級配置換》
▼消防長(総務企画部参事監兼行革推進室長)嶺井安生
《課長級昇任》
▼第一警備課長(警備係長)金城辰也
《課長補佐・係長級昇任》
▼総務課主幹兼庶務係長(介護長寿課高齢者福祉係長)上原竹次郎▼総務課予防係長(第3警備課)中村幸雄▼消防署救急救助係長(第3警備課)上原秀昭▼第1警備課主査(同課)東風平朝利▼第3警備課主査(同課)國場幸基
《課長補佐・係長級配置換》
▼総務課庶務係主査(糸満南小学校主査)喜納敬子
《職員配置換》
▼総務課(西崎小学校)国吉孝
《新採用》
▼総務課 大城啓太

■水道部
《部長級配置換》
▼水道部長(水道局参事監兼次長)大野正廣
《次長級配置換》
▼参事兼工務課長(参事兼市民生活課長)川門勝栄
《課長級配置換》
▼総務課長(出納室副参事)神里美佐子
《課長補佐・係長級昇任》
▼工務課主幹兼工務係長(同課同係長)金城芳充
《課長補佐・係長級配置換》
▼総務課主幹兼業務係長(人事課主幹兼人事研修係長)新垣正範
《職員配置換》
▼総務課(秘書広報・男女参画課)平良徳子▼工務課(市街地開発課)金城壮

■土地開発公社
《課長級昇任》
▼総務課長(農政課主幹兼農政係長)玉城健次
《課長補佐・係長級昇任》
▼総務課庶務係主査(契約管財課)大城孝良▼用地課主幹(観光農園推進室推進係長)仲吉正弘▼用地課用地係長(総務課)志茂学▼用地課用地係技査(建設課)金城浩▼用地課工事管理係技査(建設課)島袋盛一
《職員配置換》
▼用地課(選挙管理委員会)久手堅憲友

■公共施設管理センター
《課長補佐・係長級配置換》
▼総務係長(教育委員会生涯学習振興課主査)金城哲夫

■退職（三月三十一日付）
▼教育委員会指導部長 上原武▼消防長 金城安秀▼参事兼社会体育課長 眞栄里保▼用地課副参事 金城博▼文化課長 内間弘▼消防署第一警備課長 金城巖▼大里保育所長 杉本喜美子▼米須保育所長 大屋シズ子▼水道局総務課主幹兼業務係長 國吉武光▼消防署救急救助係長 西前武信▼大里保育所 金城初枝▼川尻保育所 昭屋利枝子▼糸満中学校用務員 上原和子▼潮平幼稚園 佐久間美佐子

退職者のみなさん。長い間お疲れさまでした。

たくさんの体験を胸に

網走市派遣職員
研修報告・送別会

昨年四月から派遣研修職員として市民課で勤務していた竹岡亮さん（網走市）の送別会が三月二十八日、南区公民館で行われました。

あいさつの中で竹岡さんは「行政だけでなく、沖縄のたくさんの人たちと関わりが持てて幸せです。心残りは網走をたくさんアピールできなかったことです」と述べました。

竹岡さん、これからも網走市と糸満市の友好と交流を結ぶ職員として頑張ってください。

お知らせ

南浜公園多目的広場が4月から使用できます

◆使用料金(基本使用は２時間)
小・中高校生　1,000円／2時間
大学生・一般団体その他　2,000円／2時間
◆夜間照明使用料
1時間当たり2,500円
▼問い合わせ・申し込み
公共施設管理センター　☎ 992-7961

4月供用開始の南浜公園多目的広場

都市公園の利用について

みんなで市内の公園を快適に使用するために次のことを守ってください。

・公園内での火気の使用(花火、バーベキューなど)酒を飲み騒ぐことを禁止しています。
・住宅地の近くにある公園では、住民の迷惑にならないよう利用しましょう。
・自分で出したゴミは持ち帰りましょう。
・犬のフンは、飼い主で責任持ち片づけましょう。

▼問い合わせ
都市計画課公園係　☎ 840-8141
公共施設管理センター　☎ 992-7961

お知らせ

４月の予防接種

日本脳炎予防接種

◆対象者
(1期初回1回・2回・追加)・・・3歳～7歳6ヶ月未満
(2期)・・・小学校4年生
(3期)・・・中学校3年生
◆接種料金　1,000円
※生活保護の方は免除(会場に確認できるものを持参)
◆実施月日と受付時間

	実施①	実施②
月日	4月17日(日)	4月28日(木)
受付時間	午前9時 ～ 午前10時15分	午後1時30分 ～ 午後2時30分

◆実施場所　農村環境改善センター

ＢＣＧ予防接種

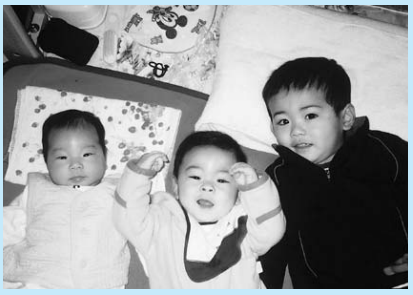
◆対象者　生後6ヶ月未満の乳幼児
◆接種料金　無料
◆実施日　4月20日(水)
◆受付時間　午後2時～4時
◆実施場所　農村環境改善センター

※なお当日は、母子手帳、接種料金、市発行の予診票（実施日2週間前を目安に対象者に郵送）を忘れずにご持参ください。

▼問い合わせ
保健予防課　☎ 840-8126

糸満市の元気な子

ボクよりビッグな弟とし君
これからもよろしくね。
南薗(みなみその)　恒貴(こうき)(１才)　俊貴(としき)(３ヶ月)　阿波根


いちゅくんちゃーです。
大きくなっても仲良くね。
吉池(よしいけ)　歩真(あゆま)(3ヶ月)　金城(きんじょう)　圭亜(けいあ)(10ヶ月)　志苑(しおん)(2才)
阿波根

「元気な子」写真募集

年齢は10歳位まで。住所、氏名(ふりがな)、生年月日、電話番号、「ひとこと」を書いて送ってください。

◆送付先
〒901-0392 糸満市潮崎町1丁目1番地
秘書広報・男女参画課
「元気な子」写真募集係まで

生活環境課から「ごみ」についてのお知らせです

○ゴールデンウイーク期間中のごみ収集について

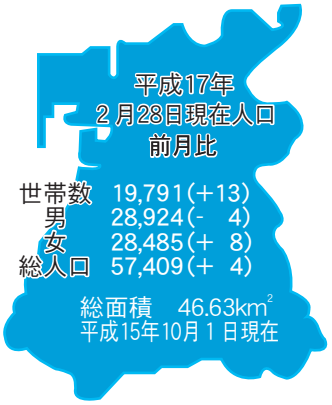
◆４月29日(金)、30日(土)　・・・ 平常どおり収集
◆５月１日(日)　・・・ 休み
◆５月２日(月)、３日(火)、４日(水)　・・・ 平常どおり収集
◆５月５日(木)　・・・ 休み

○クロルピクリン中毒の防止について

ごみ収集作業中にクロルピクリン(土壌くん蒸剤・倉庫くん蒸剤)による中毒災害が起こっています。

クロルピクリンは刺激臭のある無色の液体で、気化したガスを吸い込むと、肺炎や呼吸困難をおこし、死に至ることのある劇薬です。クロルピクリンの空き缶、空きびんをごみとして出す場合は生活環境課にご連絡ください。

▼問い合わせ　生活環境課　☎840-8124



糸満市の火災・救急 平成17年２月末日現在

災害種別	件　数	前年比
２月の火災	2件（ 4件）	+2
２月の救急	149件（347件）	+36

（ ）内は平成17年累計

募集

運動指導補助員

◆募集案内
　大学の体育系学部を卒業または体育系専門学校、教育機関のカリキュラムを履修した者、若しくは健康運動指導士、運動実践指導士、ヘルスケアトレーナーの有資格者
◆業務内容
　運動教室等での運動指導補助
◆待遇　日額 8,000円
　社会保険、雇用保険完備
◆提出書類　履歴書(写真付) 1 通

▼問い合わせ
保健予防課 ☎840－8126

募集

糸満市庁舎内食堂運営業者募集

　市では、庁舎内における食堂の運営業者を次のとおり募集します。

◆受付期間
　4月6日(水)～20日(水)　午前9時～午後5時
　(土・日・昼食時間を除く)
◆選考方法　書類審査
◆食堂使用料
　月額10万円(光熱水費等運営業者負担)
◆営業日・営業時間
　相互間にて調整

▼申請書の配布、受付・問い合わせ
契約管財課 ☎840-8121

募集

『糸満市史』調査員

　調査活動に参加して、地域の歴史を掘り起こしませんか。

◆内容
　外国移民や本土出稼ぎ経験者の話を直接聞き、文章にまとめる。
◆資格
　地域史に関心があり、お年寄りの話を聞くのが好きな方。
◆時期　4月以降
◆募集人員　10人
◆謝礼　原稿料として支払う。
◆問い合わせ・申し込み
　教育委員会文化課（担当：加島）
☎840-8162

募集

英会話教室

◆日時　毎週木曜日　午後7時～8時30分
◆場所　西川区公民館となり
◆会費　無料
　※初級、上級コースあり

◆問い合わせ
☎994-8806 (ウェブスタ、ベレット)
※お電話は午後9時30分以降にお願いします。

あなたの土地ではありませんか？

　県内には、去る大戦により土地の公図・公簿類が滅失した結果、所有者が不明となった土地が今なお多く散在しており、沖縄県または当該不明土地の所在する市町村が管理を行っています。糸満市内には、県管理の原野、畑等の不明土地が12筆約3,000㎡、市管理の墓地等の不明土地が８筆約800㎡あります。
　このような所有者不明土地についてお心当たりのある方は、ご遠慮なく下記までお問い合わせください。また、自分の土地以外についての情報でもかまいません。

▼問い合わせ　沖縄県管財課財産調査係 ☎866－2106
糸満市契約管財課 ☎840－8121

西崎レクリエーションプールオープン

５月１日、いよいよ西崎レクリエーションプールがオープンします。９月末日までの使用期間中、夏休みを除く期間については、土曜日、日曜日および祝祭日のみの開場となります。
**　なお、毎週月曜日は定休日となっています。**

※屋内プールの休園について
　４月26日から30日まで、プール清掃のため屋内プールも休園とさせていただきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

▼問い合わせ　糸満市公共施設管理センター ☎992-7961

プール軽食コーナースタッフ募集中

●賃　金　630円
●年　齢　18～55歳(女性)　※高校生不可
●募集人数　若干名
●業務時間　午前10時～午後7時まで
●勤 務 日　5月1日～7月24日、9月･･･土日のみ
　夏休み期間中･･･週4日
●応募方法　電話連絡の上、履歴書(写真付)提出
●選考方法　書類選考後面接にて決定
★申し込み・問い合わせ
ホテルスポーツロッジ糸満 ☎995-1126

納税でみんなの豊かなまちづくり

■滞納処分の状況

区分		1月末までの差押件数	2月分の差押件数	2月分の解除件数	継続中の差押件数
差押	不動産	247	9	2	254
	参加差押	100	1	0	101
	預金	5	28	17	16
	給与等	1	7	0	8
	電話加入権	64	1	0	65
合計		417	46	19	444

４月の納税
今月の納期は下記のとおりです。

①固定資産税　第１期

“納税で生き・活きまちづくり”

▼相談・問い合わせ　収納対策室 収納係 ☎840－8129

催し

イチマン海人の歴史展

かつて県内では漁業者の多くが糸満で修行を積んでいたことから、糸満は沖縄漁業のルーツと言っても過言ではありません。明治35年(1902年)当時の糸満の漁業者数は4,000人を数え、沖縄の漁業者の10人中6人はイチマン海人であったと言われます。

ミーカガン(水中眼鏡)を発明し、アギヤーという大型の追込み網漁で日本本土や東南アジアまで進出したイチマン海人の歴史を糸満ハーレーとともに紹介します。

◆日時　4月18日(月)～22日(金)
　　午前9時～午後5時
◆場所　市役所１階ロビー
◆内容　昔の漁具・写真・帆船などの展示、ビデオ放映など

募集

新設法人認可保育所の募集

市では、保育所における待機児童の解消として、新規の法人保育所の設置を　平成19年度以降に予定しており、その選定のための希望者を下記のとおり募集します。

◆受付期間　4月18日(月)～28日(木)
（土･日を除く、午前9時～午後4時）
◆受付場所　児童家庭課 保育係
◆対象
糸満市内で認可外保育施設を経営している者で西崎地域及び西崎地域の周辺地域(字阿波根、字兼城、字潮平、西川町)において法人認可保育所を設置する意志のある者。なお、社会福祉法人等の基準を満たす者とする。

▼問い合わせ
児童家庭課保育係　☎840－8131

身体障害者の方へ

身障者自動車運転免許取得、自動車改造費を助成します

○自動車運転免許取得事業

身体障害者の社会復帰を促進するため、自動車訓練を実施し、自動車運転免許取得を容易にするため、その費用の一部を給付する制度です。
（助成対象額は、要した費用の2/3以内で、上限は10万円）

◆対象者
市内に居住する満18歳以上の身体障害者手帳の交付を受けている者。道路交通法に定める自動車運転免許取得資格のある者。

○自動車改造費助成事業

身体障害者が仕事などのために自動車を取得する場合、その自動車の改造に要する経費を助成する制度です。
（助成対象額は全額で、上限は10万円）

◆対象者
上肢、下肢または体幹機能障害者。仕事などのために自らが所有し、運転する自動車の操向装置、駆動装置の一部を改造する必要がある者。

◆申請期限　5月20日(金)まで

▼問い合わせ・申請窓口
社会福祉課　☎840－8130

・・・海の事件・事故は、海上保安庁緊急通報電話・・・

118番へ（携帯電話からもＯＫ）

また、次のことにも注意して、海で安全に楽しく遊ぼう‼

1　救命胴衣の常時着用（乗船時や磯釣り中）
2　携帯電話（防水パック入り）の携行

海の安全教室（幼稚園児・小学生対象）や救命胴衣着用体験イベントも実施可

▼問い合わせ
第十一管区海上保安本部
海上安全推進室　☎867-0118

はいさい年金で～びる 129　学生の方には「学生納付特例制度」があります

●学生の方には「学生納付特例制度」

学生の方は在学期間中の保険料を後払いできる「学生納付特例制度」があります。学生納付特例の承認を受けると、その期間中の障害や死亡といった不慮の事態には、満額の障害基礎年金・遺族基礎年金を受け取ることができます。

・対象となる学生は…
① 大学(大学院)、短大、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校、その他の教育施設の一部に在学する20歳以上の学生等
② ①に該当し、学生本人の所得がおおよそ85万円以下の方

※学生納付特例の申請手続きは、市区町村の国民年金の担当窓口で行います。
※学生納付特例の承認には前年の所得を確認する必要があるため、毎年申請が必要です。

●30歳未満の人の保険料納付猶予制度の導入

現在、就職が困難であったり失業中などで所得の低い人は、所得のある親と同居している場合は保険料の納付が免除されませんが、若年層の雇用状況が厳しいことなどを踏まえ30歳未満で本人及び配偶者の所得が一定以下の場合、保険料の納付が猶予されるしくみを導入します。

若年者納付猶予期間中に障害や死亡といった不慮の事態が生じた場合でも、満額の障害基礎年金又は遺族基礎年金を受け取ることができます。10年以内であれば追納可能とし、追納されない場合は年金の受給資格には算入されますが、老齢基礎年金金額の計算には反映されません。
※平成17年度から平成27年6月までの措置です。

▼問い合わせ　国保年金課年金係　☎840-8127

お知らせ

薬物乱用はダメ。ゼッタイ。

○薬物乱用とは

医療目的以外に薬物を遊びや快楽を求めるために吸引などをして体に取り込むことです。１回使用しただけでも「乱用」です。

少年の薬物乱用のことでお悩みの方は、下記の相談先にご連絡ください。

▼相談・問い合わせ

警察本部ﾔﾝｸﾞﾃﾚﾎﾝｺｰﾅｰ ☎862-0111

糸満警察署 生活安全課 ☎995-0110

薬物の乱用にはきちんとした対応が必要です。

募集

観光農園レストラン ホールスタッフ

◆賃金　時給700円～

◆年齢　18歳～30歳ぐらい

◆待遇　通勤手当有、制服支給

◆募集人員　若干名

◆業務時間　午前11時～午後10時(シフト制)

◆休日　月4日～6日

◆応募方法　電話連絡の上、履歴書を提出

◆選考方法　書類審査の上、面接にて決定

▼申し込み・問い合わせ

糸満観光農園 ☎997-2793 (担当：上原)

催し

犬の飼い方教室

犬の飼い方について困っている方のために犬の飼い方やマナーについての教室を動物愛護センターと共同で開催します。テキストも準備しています。

◆日時　4月24日(日) 午後2時～4時

◆場所　市役所 1階ロビー

◆内容　講習・ビデオ・実技など

▼問い合わせ

生活環境課 ☎840-8124

※注意･･･当日はなるべく犬の同伴を避けてください。

●予防注射の日程

月日	日時・場所	受付時間
4月15日（金）	真栄里公民館	午前9時30分 ～ 10時30分
	喜屋武ｺﾐｭﾆﾃｨｾﾝﾀｰ	午前10時45分～ 正午
	米須公民館	午後1時30分 ～ 2時30分
	さつきの城集会所	午後2時45分 ～ 4時
	照屋公民館	午前9時30分 ～ 10時30分
	与座区民館	午前10時45分～ 正午
	大里公民館	午後1時30分 ～ 2時30分
	真壁公民館	午後2時45分 ～ 4時
4月16日（土）	座波公民館	午前9時30分 ～ 10時30分
	武富ハイツ集会所	午前10時45分～ 正午
	ﾊﾟｰｸﾀｳﾝ阿波根集会所	午後1時30分 ～ 2時30分
	兼城ハイツ集会所	午後2時45分 ～ 4時
4月17日（日）	西崎近隣公園	午前9時30分 ～ 正午 午後1時30分 ～ 4時
4月24日（日）	糸満市役所	午前9時30分 ～ 正午 午後1時30分 ～ 4時

●登録手数料

手数料の種類	注射代	登録代	鑑札代	合計
登録の済んだ犬	3,000円			3,000円
今回登録する犬	3,000円	3,000円		6,000円
登録したが鑑札をなくした場合	3,000円		1,600円	4,600円

狂犬病予防注射を実施します

狂犬病予防法において、生後91日以上の犬は年1回の予防注射と生涯１回の登録が義務づけられています。この機会に予防注射を行いましょう。

※注意

１）犬に異常がある時(病気・妊娠・幼児犬等)は、実施前に申し出てください。

２）犬の体を清潔にし、首輪にクサリ等をつけ、犬を扱える人が連れて来てください。

３）犬のふんを始末するために新聞紙、ビニール袋等を用意してください。

４）手数料は、釣銭の無いようにお願いします。

※飼い犬の移動（住所の変更・死亡等）がありましたら下記に連絡ください。

▼問い合わせ　生活環境課 ☎840-8124

国保だより 125　国保の人間ドックがはじまります

国保では、病気の早期発見と健康管理のため、次のとおり総合検診(１日人間ドック)への助成を実施します。

なお、毎年、希望者が多いため、昨年助成(受診承認書をもらわれた方)を受けられなかった方を優先して受付します。

◆対象者

糸満市国保の加入者で20歳以上の国保税を完納された方

※最近、胃や胸部のレントゲンを受診された方はお控えください。

◆受付期間　5月16日(月)～6月30日(木)
(定員に達し次第、受付を締切)

◆受付場所　市役所2階　国保年金課

◆受診期間　5月16日(月)～平成18年2月28日(火)

◆受診方法

国保年金課で助成の申請をして、受診承認書をもらってから希望の指定病院で日程調整のうえ、受診してください。

◆指定病院

県立南部病院、西崎クリニック、白銀病院、豊見城中央病院、小禄病院、沖縄協同病院、南部徳洲会病院、沖縄県総合保健協会、沖縄赤十字病院

◆補助額　18,000円 (残りの検査料は自己負担)

※40歳以上の女性は骨密度検査代として500円を補助します。

◆申請に必要なもの

国民健康保険被保険者証、印鑑（認め印で可）

・受診承認書の発行枚数には限りがあります。

・人間ドックを受けられない方は、市民検診を必ず受けましょう。市民検診は循環器系などの生活習慣病や各種の検査項目が充実しています。

・人間ドック受診後、有所見者に対しては疾病の早期治療を目的に、専門の健康相談員(保健師)からお電話することがありますので、ご協力お願い致します。

▼問い合わせ　国保年金課 ☎840-8127

募集

戦争体験者の語り部としてご協力ください

戦後60周年を迎えることを機に、終焉の地となった糸満市から、戦争の実相と平和の尊さを伝えていくため、60年前の記憶を、お話ししてもらえませんか。

◆内容
体験者から、戦闘の様子、壕の中でみたこと、避難生活などどんなことでも結構です。60年前のあの戦争で体験したことをお話しいただき録音テープに収録して平和学習に活用していきます。
◆募集締切　5月25日(水)
▼問い合わせ
秘書広報・男女参画課
男女平和推進係　☎840-8118

※収録テープ等は、沖縄戦体験者からの平和への願いを伝えるため、学校放送・ＦＭたまんでご紹介していきます。

募集

ヤングネットワーク・ウイング九州2005

ホームステイ、訪問国の青年との交流を深めてみませんか。

◆実施機関
本研修　8月20日(土)～28日(日) 8泊9日
県内外研修　6月と7月の3回
事後研修　9月
◆出発・到着地　鹿児島空港
◆訪問国　韓国(ソウル)、中国(北京、西安)
◆応募資格
(班長)
年齢　満30歳以上40歳未満
負担金　免除
(一般団員)
年齢　満20歳以上30歳未満
負担金　73,000円
◆その他
負担金以外にも諸経費が必要です。
◆募集締切　5月10日(火)必着

▼問い合わせ
沖縄県青少年・児童家庭課
☎866-2174 (担当：冨澤)

募集

「体験者が描く沖縄戦の絵」応募してみませんか

沖縄戦を体験した皆さんの記憶を、未来に伝えるために戦闘の様子、壕の中で見たこと、避難生活などどんな絵でも結構です。60年前のあの戦争で体験したことを絵に描いて応募してみませんか。

◆募集要項
絵は、沖縄戦の当時の様子を描いたものです。原則として、沖縄戦の体験者自身が、体験に基づいて描いた「絵」とします。絵の大きさや画材は自由です。
◆応募方法
名前、生年月日、住所、電話番号のほか、どんな状況について描いた絵なのかを説明するコメント(日時・場所など)を別紙に記入し、添付してください。
※募集作品は、6月23日「慰霊の日」まではＮＨＫ沖縄放送局が保有します。原則として返却はいたしません。
◆募集締切　6月17日(金)

▼絵の受付・問い合わせ
下記窓口まで郵送、もしくは直接ご持参ください。

〒901-0294　豊見城市高安1019
ＮＨＫ沖縄放送局「沖縄戦の絵」係
☎850-5151 (土･日･祝日除く午前10時～午後5時)

〒901-0333　糸満市字摩文仁614-1
沖縄県平和祈念資料館「沖縄戦の絵」係
☎997-3844 (月曜除く午前9時～午後5時)

お知らせ（糸満観光農園）

南部地区洋ラン展示即売会

◆場所　糸満観光農園（ガラス館）
◆期間　10日(日) まで　午前9時～午後6時
◆入場料　高校生以上　200円
中学生以下　無料

世界のブーゲンビレア展

◆場所　糸満観光農園（ガラス館）
◆期間　4月15日(金)～5月15日(日)
午前9時～午後6時
◆入場料　高校生以上　200円
中学生以下　無料

募集

太平洋戦争終結60周年事業 子どもの日慰霊塔・碑 鯉のぼり掲揚してみませんか

◆鯉のぼりをあげる日
5月1日(日)
◆鯉のぼりをあげる場所と時間
摩文仁　午前9時～午後1時
摩文仁以外(米須、宜野湾市、具志頭村)
午前10時半～正午
※各都道府県慰霊塔で各県から贈られた鯉のぼりを掲揚します。
◆応募方法
用紙に必要事項を記入し、下記の問い合わせ先に送付する。
［必要事項］
・参加を希望する都道府県慰霊塔・碑を3か所
・氏名、年齢、住所、電話番号
※鯉のぼりをあげた後、摩文仁会場に参加した児童は平和学習を行います。
（Ａコース）
親子で学ぶ平和祈念資料館・平和祈念堂
（Ｂコース）
親子で歩く霊域巡り
◆参加費　無料 ※親子で御参加ください。

▼問い合わせ
〒901-0333　糸満市字摩文仁577
(財)沖縄県戦没者慰霊奉賛会
☎997-3738　FAX997-2767
E-mail：ireihousankai@yahoo.co.jp

※同時に平和祈念公園に掲げるため、家庭や学校などで作ったり、使用した鯉のぼりを募集しています。

お知らせ

県立埋蔵文化財センターは団体見学を受け付けています

小中学校、自治会、社会教育団体等の団体見学を受け入れています。職員による解説や指導、体験学習も行っています。

◆手続き方法
希望日1週間前までに電話で確認し、所定の申込書に記入・提出。
◆入所料　無料

▼問い合わせ
沖縄県立埋蔵文化財センター
調査課　☎835-8752

子育て支援センター

ぬくぬくの４月の育児講座

牛乳パックでのおもちゃ作り
◆日時　4月13日(水)　午前10時
◆講師　支援センター職員

子どもの安全・応急法について
◆日時　4月20日(水)　午前10時
◆講師　糸満市消防士

絵本との関わりで育つもの
◆4月27日(水)　午前10時
◆講師　砂川光男先生

▼問い合わせ
子育て支援センターぬくぬく ☎852－3633

募集

母子通園エンゼル

障害を持っている子どもとその親を支援する為の母子通園施設です。

◆内容
《親子保育》
親子のふれあいと心身の発達を促し基本的な生活習慣の自立を育てます。
《相談及び療育》
言葉の相談・発達相談・音楽療法・動作法・育児相談(各月に2回)
◆保育時間
月～金　午前9時30分～正午
▼問い合わせ
がじゅまる児童センター ☎995-1937

がじゅまる児童センター

がじゅまるのクラブ員募集中

○幼児クラブ
対象　家庭で子育てをしている保護者と子
日時　毎週火・金曜日　午前10時～正午

○科学クラブ
対象　科学遊びに関心がある小学校3年生～中学校3年生
日時　毎週金曜日　午後4時30分～6時

○ジャンボリークラブ
対象　いろいろなことを体験したい子
日時　毎週土曜日　午後2時～4時

★子どもの居場所作り事業
◆活動日　隔週土曜日

・がじゅまる子ども教室

・サッカー教室
対象　小学校1年生以上　定員20名
日時　毎週土曜日　午前10時～正午

・物つくり教室
対象　木工遊びや紙工作の好きな子
小学校3年生以上　定員20名

▼問い合わせ
がじゅまる児童センター
☎995－1937

太陽児童センター

太陽のクラブ員募集中

○幼児クラブ
対象　家庭で子育てをしている保護者と子
日時　毎週木曜日(５月から活動開始)
午前10時30分～午後0時30分

○エイサー教室
日時　毎週土曜日　午後4時30分～午後5時30分
講師　竜神太鼓のメンバー

○クッキング教室
ケーキ作りやおやつ、弁当にも挑戦します。
定員　20名
日時　毎週土曜日　午前10時30分～午後1時

▼問い合わせ
太陽児童センター ☎992－4228

※このほかにも、パソコン教室やクラフト教室もあります。

募集

平成18年の歌会始めについて

宮内庁より毎年恒例の歌会始めのお題が発表されました。

◆お題「笑み」
◆締切　9月30日(金)　※当日消印有効
◆資料　文化課(5階)にて配付中
または、宮内庁ホームページ

●宮内庁ホームページ
www.kunaicho.go.jp/12/d12-03.html

中央図書館

開館時間：火～金　午前10時～午後７時
土・日　午前10時～午後５時

☎995-3746（みなよむ）

●休館日　毎週月曜日、祝祭日、第２金曜日の資料整理日

読み聞かせボランティアを募集
「おはなし会」で読み聞かせにチャレンジしてみませんか。
詳しくは、図書館係員までお問い合わせください。

●今月の行事
＊おはなし会：4月9日(土)・23日(土) 午後３時 おはなしのへや
＊上　映　会：4月17日(日) 午後２時 ２階集会室
アニメ「おむすびころりん」

移動図書館　くろしお号　巡回日程表

（　）内は滞在時間です。

A　4/13、4/27　水曜	
高嶺小学校	13：30(40分)
がじゅまる児童センター	16：10(30分)
与座区民館	17：00(30分)

B　4/23、5/7　土曜	
兼城ハイツ集会所	14：00(30分)
潮平北側広場	14：40(30分)
阿波根宿舎	15：20(30分)

C　4/14、4/28　木曜	
米須小学校	13：35(40分)

D　4/20　水曜	
喜屋武小学校	13：20(40分)
さつきの城自治会館	16：10(30分)
米須団地	17：00(30分)

E　4/16、4/30　土曜	
賀数公民館	10：20(30分)
おおたばる（賀数宿舎）	11：00(30分)
航空局糸満宿舎	14：00(30分)
願寿館	14：40(30分)
西崎１丁目集会所	15：20(30分)

F　4/17、5/1　日曜	
西崎さくら公園	10：40(40分)
パークタウン自治会館	14：00(30分)
雇用促進住宅	14：40(30分)
潮平高層住宅	15：20(30分)

E　4/21　木曜	
真壁小学校	13：30(40分)

H　4/12、4/26　火曜	
兼城小学校	13：30(40分)

五月人形展示
牧田夫妻から寄贈された五月人形を展示します。
◆期間　4月19日(火)~5月8日(日)
◆場所　図書館1階

－図書館からのお願い－
図書館から借りたものは、期限内に返しましょう！

各種相談先

◎行政相談　～役所の仕事に関する苦情や意見・要望等をお受けします～
◆日時　毎月第２火曜日　14:00～16:00
◆場所　市役所２階相談室
▼金城栄子 ☎994-5978　▼酒屋祐定 ☎997-3117

◎市民相談　～市民生活に関する相談に応じます～
◆日時　月・火・水・金(祝日はお休み)　8:30～17:00
◆場所　市民生活課☎840-8123

◎無料法律相談　～弁護士による法律相談～
◆日時　毎月第２、４水曜日　13:30～15:30
◆受付　相談日の前日の午前９時から先着５名
◆場所　市民生活課☎840-8123

◎健康相談　～健康についての悩み事はこちらまで～
◆日時　毎週水曜日　9:30～12:00
◆場所　市役所ロビー　（保健予防課 ☎840-8126）

◎人権相談　～親子・夫婦・扶養・相続・いじめ等～
人権擁護委員
▼上原秀昭 ☎992-6057　▼大城静江☎994-7958
▼上原幸佳 ☎994-2506　▼金城則子☎994-3333
▼比嘉かね ☎994-2390　▼大城美根子☎994-7076

◎ふれあい福祉相談
◆日時　毎週月曜日～金曜日　13:00～17:00
◆場所　社会福祉センター（ふれあい福祉相談室）
▼TEL 994-0563（内15）　専用TEL 852-3000

◎障害者相談
▼身体障害　桜木かほる ☎992－2723
豊平　朝清 ☎992－4741
▼知的障害　山城　和枝 ☎994－4346

◎子育て相談
◆日時　毎週火曜日～土曜日　10:00～17:00
◆場所　青少年センター（がじゅまる児童センター）
☎995-1952（gajimaru@southernx.ne.jp）

◎女性相談所
◆受付時間　平　日　8:30～17:00
土・日・祝祭日　10:00～17:00
▼沖縄女性相談所 ☎854－1172

あなたのプライバシーや秘密は必ず守ります。
一人で悩まずささいなことでもご相談を！

集まれ！「元気チャレンジ隊2005」団員募集

いろいろなことに挑戦したい。元気あるチャレンジ隊メンバーと高校生リーダーを募集します。子どもが好きで野外活動に関心のある高校生を待ってます。

★募集人員
高校生リーダー　4名
中学生　8名
小学校6年生　20名

★活動内容
無人島サバイバル体験、魚のさばき方体験、その他

★活動期間　平成17年6月～18年1月

★参加費
小、中学生 4,000円（無人島サバイバル体験の船賃含む）
高校生リーダーは教育委員会が負担します。

★応募方法　申込書を直接持参か郵送で申し込むこと。

★募集期間　4月19日(火)～5月25日(水)　※郵送は5月25日必着

▼申し込み・問い合わせ
〒901-0361　糸満市字糸満1410-10
糸満市青少年センター　☎ 995-1957
※女性ボランティアスタッフも同時募集(若干名)
・19歳以上のやる気のある方で8月の無人島サバイバル体験等に参加できる方。(船賃、経費は教育委員会が負担)

たくさんの体験がきみをまっている！

「第16回島尻少年の翼」一般団員募集

★募集人員
・小学生７人
(男３人、女４人)
・中学生１人
(男子１人)
・高校生２人
(男１人、女１人)

★研修先　山口県・広島県・福岡県

★期　間　7月26日(火)～30日(土)　4泊5日

★応募資格
・糸満市内に在住する小学校5、6年生、中高校生
・心身ともに健康で規律ある団体生活及び団体行動ができる者
・事前研修及びリーダー研修に参加できる者
・これまでに県及び島尻少年の船、少年の翼に参加したことのない人

★応募締切　4月22日（金）郵送は当日必着

★参加費用　52,550円　高校生リーダーは免除

▼問い合わせ　生涯学習振興課 ☎ 840-8163

※日程は変更になる場合もあります
※応募者多数の場合は選考になります

寄付　ご芳志ありがとうございます　(2月11日～3月10日)

社会福祉協議会へ
▽賀数ヨシ子さん＝字与座471-1より
故　賀数初子様の香典返しとして５万円

▽上原寛さん＝字糸満532より
故　上原徳助様の香典返しとして20万円

日 旧暦	4 月(皐月) 市政カレンダー	25日(月) 十七日	
4月10日(日) 三月二日		26日(火) 十八日	
11日(月) 三日	■図書館休館日	27日(水) 十九日	
12日(火) 四日		28日(木) 二十日	
13日(水) 五日		29日(金) 二十一日	●みどりの日 ■鯉のぼり掲揚式(社会福祉センター) ■図書館休館日
14日(木) 六日		30日(土) 二十二日	
15日(金) 七日	■犬の狂犬病予防注射		
16日(土) 八日	■犬の狂犬病予防注射	5月1日(日) 二十三日	●西崎レクリエーションプールオープン ■子どもの日慰霊塔・碑鯉のぼり掲揚式 ■糸満市母子寡婦福祉会定期総会(社会福祉センター)14時
17日(日) 九日	■糸満市身体障害者福祉協会定期総会(社会福祉センター)14時 ■第11回糸満市春季オープンテニス大会（西崎総合運動公園ほか） ■犬の狂犬病予防注射 8時半	2 日(月) 二十四日	■図書館休館日
18日(月) 十日	■イチマン海人の歴史展(市役所１階ロビー)～22日 ■図書館休館日	3 日(火) 二十五日	●憲法記念日 ■図書館休館日
19日(火) 十一日	■子どもの読書週間 ■5月人形展示（中央図書館）～5月8日	4 日(水) 二十六日	●国民の休日 ■図書館休館日
20日(水) 十二日	■自治連絡員会議(市役所3-c会議室)14時	5 日(木) 二十七日	●子どもの日 ■児童福祉週間(～11日) ■図書館休館日　■ごみ収集休み
21日(木) 十三日		6 日(金) 二十八日	■自治連絡員会議(市役所3-c会議室)14時
22日(金) 十四日		7 日(土) 二十九日	
23日(土) 十五日		8 日(日) 四月一日	
24日(日) 十六日	■犬の飼い方教室(市役所１階ロビー)14時 ■糸満市手をつなぐ親の会定期総会(社会福祉センター)14時 ■犬の狂犬病予防注射	9 日(月) 二日	■図書館休館日

ラナイ ディ マーレ 閉店のお知らせ

市庁舎内の「レストラン ラナイ ディ マーレ」は３月をもって閉店となりました。
これまでの皆様のご愛顧、本当にありがとうございました。

店長　大城守弘
社長　大城美智子

◎中央公民館　毎週土曜日　少年少女合唱団（11時～12時）子ども放送局(10時半～12時)
◎子育て支援センターぬくぬく　毎週水曜日　育児講座（10時～11時）　※祝祭日は休み
◎糸満市社会福祉協議会　第２、４土曜日　FMたまん社協コーナー（10時）

編集後記

▽「ハーレー進水式」の取材は風が強く、とても寒くて大変でした。観客や取材陣は着込んでいれば暖かでしたが、三村の青年部はハーレー時の服装なのでぶるぶる震えている人が多かったです。さらに転覆までした日には…。友達も濡れていましたが翌日は大丈夫だっただろうか。（しげお）

▽市内の中学校の卒業式を取材してきました。同じ日なので、しげおさんと手分けしても全部の学校は回れなかったのですが…。三年間の歩みを記録したビデオ上映などは、どの学校も趣向を凝らしていて、一緒に見ていてとても楽しかったです。

▽卒業生の皆さん、おめでとうございます！　四月からの新生活に幸ありますように。（あやこ）

ラジオ広報
糸満市役所だより

ＦＭたまん (76.3ＭＨＺ)	月～金	①７：40～７：50（10分）
		②12：50～13：00（10分）
		③17：50～18：00（10分）
	土・日	①12：50～13：00（10分）

◆FMたまんラジオ回覧版◆
－糸満とれたて情報満載－
▼日時　毎週月～金曜日　正午
◇糸満・南部の話題で60分!
◇市町村職員や市民が電話出演

発行日　平成17年４月５日　476号 /**発行**　糸満市役所 /**編集**　総務企画部　秘書広報・男女参画課
〒901-0392　糸満市潮崎町1丁目1番地 /代表TEL（098）840-8111 /FAX（098）840-8112
http://www.city.itoman.okinawa.jp/

未来への旅立ち

潮平中

３月11～12日にかけて、市内の６中学校で平成16年度の卒業式が行われました。９年間の義務教育を終えた773名の生徒たちが、在校生や職員、保護者の祝福を受けながら、それぞれの学び舎を巣立っていきました。

高嶺中

三和中

卒業おめでとう！

ゆめ・あい・NANBU あなたが主役！

「第17回なんぶトリムマラソン」が、３月20日、西崎陸上競技場を発着点に開催されました。20km、10km、車イス(５km)、５km、ファミリー（3.5km）の５種目に約8000人が参加。最も参加者の多いファミリーコースには、多くの親子連れやユニークな仮装のランナーも出場し、大会を盛り上げていました。

糸満にんじんの名前は「美らキャロット」！

「美らキャロット」をよろしくお願いします！

２月３日に全国初の「にんじんの日」を制定後、愛称を募集していた糸満産にんじんの命名式典が、３月２日(裏にんじんの日)、市役所で行われ、406件の応募の中から、金城良太さん（潮平）の「美らキャロット」が名付け親大賞に選ばれました。

その他の受賞者は次のとおりです。

◆特別賞　山城加奈子（糸洲）宮城安雄（喜屋武）大城宜四郎（字糸満）金城ゆりか（南風原町）浦崎真智子（豊原）高久千明（賀数）北谷栄子（喜屋武）仲間秀子（喜屋武）国場　淳（字糸満）大浜　公（字糸満）